

第43期決算公告

令和3年7月30日

愛知県江南市和田町中島 1 2 4 - 1

株式会社デイリーサービス

代表取締役 大屋 伸幸

貸借対照表（令和3年3月31日現在）

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
I 流 動 資 産	201,154	I 流 動 負 債	147,148
現金及び預金	24,077	未 払 金	5,399
未 収 金	139,526	未 払 費 用	98,677
原材料及び貯蔵品	729	未払法人税等	1,182
預 け 金	35,540	未 払 消 費 税	18,214
立 替 金	161	預 り 金	1,547
未 収 入 金	1,117	賞 与 引 当 金	22,127
II 固 定 資 産	30,129	II 固 定 負 債	65,624
有形固定資産	15	退職給付引当金	65,624
車 両 運 搬 具	15	負 債 合 計	212,772
投資その他の資産	30,113	(純 資 産 の 部)	
繰延税金資産	29,485	I 株 主 資 本	18,512
その他投資等	629	資 本 金	10,000
		利益剰余金	8,512
		利 益 準 備 金	8,512
		その他利益剰余金	8,512
		（うち当期純利益）	(9,819)
		繰越利益剰余金	8,512
		純 資 産 合 計	18,511
資 産 合 計	231,284	負 債 ・ 純 資 産 合 計	231,284

個別注記表

(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社及び関連会社株式…移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの…期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。）

時価のないもの…移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

(2) 重要な固定資産の減価償却方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。ただし、建物並びに平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については定額法

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見積利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

③ リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。ただしリース物件の所有権が借主に移転するものと認められる以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(3) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込み額の当期負担分を計上しております。

③ 退職給付引当金

決算期末の要支給額の100%を引当計上しております。

(4) その他計算書類作成のための重要な事項

消費税等の処理方法

消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しております。

(5) 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

2. 貸借対照表注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額

592 千円

(2) 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権

101,185 千円

短期金銭債務

10,955 千円